

事務局方針

事務局長 浦野 学

<基本方針>

現在の（社）上越青年会議所は公益社団法人格取得に向け活動を展開しております。各事業においては、不特定多数の皆様を対象とすることになり、決して間違いの許されない、大変に厳しい事業展開を余儀なくされると考えます。また、今まで以上に地域の負託と信頼にこたえるべく、日々活動する会員のため、今まで以上に迅速かつ柔軟に、公平、公正に対応していかなければ、LOM全体としての方向性はもちろん、LOM運営の統制を正しく、的確に行うことは出来ないと考えます。

事務局として、各委員会事業が効果的に事業開催されるよう活動します。事業決定機関である総会、理事会の設営においては今後、事業増加に伴う議案上程の変更が予測されます。それら事案に対し、迅速かつ公正に決議されるよう周到な準備を持ち、期日厳守にて効率的な運営を行うことにより、各委員会が目指す方向性に向けた事業に支障をきたさぬよう尽力します。LOM全体を含めた各委員会との連携については、担当事務局員を配置し、各委員会と連携を密にとりながら、委員会の垣根を越えた人間関係を構築することにより、思いやりを持った全体の雰囲気作りを行い、一体感のある組織運営に努めます。各大会、事業の参加要請について電子媒体に頼るのではなく、事務局員が率先して会員と連絡を取り、声を交わすことにより、人間性あふれる関係を形成しながら、より出席しやすい環境作りに努めます。また、各渉外活動の窓口として、いち早く会員の皆様に情報の伝達、共有化を図り真心を持って参加推進を行うことにより、組織としての存在意義を促進いたします。また、諸先輩方より継承されてきた伝統を踏襲しつつ、現在の情勢を柔軟かつ的確に把握し、円滑なLOM運営に努めます。

今後1年間、公益社団法人認定に向けたLOM運営、事業が円滑に遂行できるよう思いやりと誠実さを持って物事に対処し、公平と公正の中に柔軟な姿勢を忘れず、LOMにとって何が大事かをまず考えながら事務局を運営することにより、屋台骨としての真価を十二分に発揮し、更なる上越JC躍進の一翼を担いたいと考えます。

<運営方針>

1. 2月担当例会の開催。
2. 思いやりの気持ちを持ち公平、公正かつ柔軟な活動を行います。
3. 委員会相互の情報の共有化を図り、統一感のある運営を心がけます。
4. 各種大会への積極的な参加を促します。
5. 各会議体において、円滑かつ充実した議論の場を提供するために資料作成、会議運営に全力を尽くします。
6. 戦略的な会員拡大（会拡）の実践